

認定こども園比田の概要

(令和5年10月1日時点)

施設名	認定こども園比田		施設の種類		保育所型認定こども園		
所在地	広瀬町西比田 1701-1		電話番号		0854-34-0244		
受入年齢	生後57日～		設置者		安来市		
利用定員	1号認定	5名	2・3号認定	30名	合計	35名	
入所児童数	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
	1名	4名	3名	1名	1名	4名	14名
開所時間	7:00～19:00						
教育標準時間 (1号認定)	8:30～14:00						
保育標準時間 (2・3号認定)	7:00～18:00						
保育短時間 (2・3号認定)	8:30～16:30						
実施事業	☑延長保育 ☑預かり保育 ☐一時預かり ☐休日保育 ☐病後児保育						
職員配置	園長1名、保育士3名、調理員1名						
施設の概要	鉄骨造平屋建て、園舎面積 405.00 m ² 、園庭面積 640.00 m ² 、 乳児室面積 32.00 m ² 、ほふく室面積 0.00 m ² 、保育室面積 81.00 m ² 、 遊戯室面積 84.00 m ² 、敷地面積 1107.00 m ²						
保育料	安来市が市民税額等に応じて決定した利用者負担額						
利用者負担、 その他の費用	延長保育料（2・3号）100円／30分 預かり保育料（1号）200円／1時間 保育用品 年額300円～6,700円程度 給食費（1号副食費）月額3,200円（おやつ代は別途・主食は持参） 給食費（2号副食費）月額4,500円（おやつ代含む・主食は持参） 教材費（1号のみ）月額600円 保護者会費 月額1,000円 行事等にかかる費用は実費						
教育理念 保育方針 保育内容等	【教育保育目標】 ○豊かな心をもち、たくましく生きる子どもを育成する ○心身ともに健やかな育ちとなるための基本的生活習慣を身につける 【目指す子ども像】 ☆健康・安全な生活の大切さに気づき、身体を動かし楽しもうとする子ども ☆約束事の大切さがわかり、友だちと遊びを楽しもうとする子ども						

	☆自分の思いや考えを素直に表現しようとする子ども ☆互いの考えを認め合い、助け合い、励まし合う子ども ☆相手の話に関心をもち、話を聞いて聞こうとし自分で考え行動しようとする子ども
施設 の P R	本園は安来市の南部に位置し、周囲は山や川、田に囲まれた自然豊かな土地です。農業振興に積極的な地域であり、県外から農業を求めて移住される家族を積極的に受け入れ、援助し支援する体制があります。そうした基盤があることで、保護者同士も温かな心のつながりを持ち、協力し合い、助け合いながら子育てされています。その姿は自然な子ども同士のつながりや深まりとなったり、地域の人や小学校のお兄さん・お姉さんとのつながりにもなったりし、“比田の大切な子ども”として見守られ育てられています。 本園の特色 ○自然の中での体験を満喫 年間を通し地域に出かけ、川遊びや山のぼり、山すべり、木登りなどダイナミックに楽しむことができます。また、冬には小さい子どもの身の丈ほどの雪に囲まれ、雪すべりやかまくら作りなどの体験も存分に楽しめます。 ○食育活動の推進 園で一年を通じて野菜を栽培したり、栽培した野菜や周辺でとれる食材を使って調理し（カレーライス、ジャム作り、ピザ作りなど）味わったりしながら「食」に関心をもち、食べることが楽しいと感じる心を育てています。 ○人とのかかわりを通して成長 異年齢クラス編成であり、他学年が一緒にいることで共に助け合い、学びあいながら育ち合うくらしがあります。隣接する比田小学校との交流活動（授業参加や給食会など）や学童さんとの交流活動もあり、就学前からのつながりが安心した入学にもなっています。また、かかわりを通しての“気づき”“興味”などといった学びにもつながっています。地域の福祉施設との交流活動や地域行事にも参加する機会が多く、喜ばれることで、人とかかわる心地よさを感じたり、適度な緊張感が心の強さにもなったりしています。 ○伝統文化を楽しむ 地域に受け継がれている和太鼓の曲からアレンジし、樽太鼓や和太鼓を4歳児から打ち始め、5歳児と一緒に地域のお祭りや催しごと、慰問に出かけ、比田の文化として大切にする心を育てています。

<施設の写真>

施設全景



園庭



保育室

